

コンクリート養生材

ハードコート®

表面吹き付けによる
コンクリート
養生工法!!

ハードコートは合成樹脂(CL-Eタイプ・PRO WX・AA)及びシリカ系無機質(SFP)を主成分としたエマルジョンタイプのコンクリート養生材です。コンクリート表面に被膜を形成(CL-Eタイプ・PRO WX・AA)、または浸透して不透水層を形成(SFP)することでコンクリート中の水分の揮散を防いでセメントの水和反応に必要な水分を保持し、養生時のヘアークラック発生を防ぎ、コンクリート強度の低下を防止します。

種類と特長

CL-E-1

合成樹脂タイプ(被膜形成型)

🌟 仕上がりがキレイ

クリアータイプなので、屋内のコンクリート打設物の養生に適しています。

👉 接着性良好

CL-E-1タイプを使用して養生したコンクリート面は、新たにコンクリートを打ち継ぐ場合にも良好な接着性を有します。

PRO WX (規格 ASTM C 309 Type 2 適合品)

合成樹脂タイプ(被膜形成型)

👉 一貫養生が可能

マットの使用を省略する事ができますので、施工の合理化が図れます。

👉 直射日光の吸収を低減

白色顔料が直射日光の吸収を低減しコンクリートの表面温度上昇を抑制します。

飛行場や高速道路など屋外のコンクリート打設物の養生に適しています。

CL-E-2

合成樹脂タイプ(被膜形成型)

👉 直射日光の吸収を低減

白色顔料が直射日光の吸収を低減し、コンクリートの表面温度上昇を抑制します。飛行場や高速道路など屋外のコンクリート打設物の養生に適しています。

👉 目視にて散布状況の確認が可能

白色顔料入りなので、均一に散布されているか目視にて確認できます。



▲CL-E-2タイプ散布状況

AA

合成樹脂タイプ(被膜形成型)

👉 立ち上がり面に使用可能

粘性があり、マット散水養生の困難な立ち上がり面の養生に使用できます。

👉 耐候性に優れた被膜を形成

アクリル系の合成樹脂を主成分としておりますので、形成された被膜は耐候性が良好です。

SFP (スリップフォーム工法養生材)

無機質タイプ(不透水層形成浸透型)

👉 内部に浸透し緻密化した層を形成

コンクリート表面から内部に浸透して緻密化した層を形成します。

👉 耐汚染性、不燃性

高速道路のスリップフォーム防護柵の養生に適しています。

一般性状

試験項目	CL-E-1	CL-E-2	PRO WX	A A	S F P
状 況	乳白色液状	乳白色液状	乳白色液状	乳白色液状	青色液状
粘度(mPa·s, 23℃)	30±5	25±10	125±75	600±200	100±20
固 形 分 (%)	40以上	35以上	20以上	42以上	45以上
主 用 途	コンクリートの初期養生(屋内用)	コンクリートの初期養生(屋外用)	コンクリート舗装の一貫養生	コンクリート構造物の一貫養生(立ち上がり)	スリップフォーム防護柵の養生

※数値は、アオイ化学工業(株)社内規格値

標準散布量

	初期養生(マット養生併用)	養生剤のみの使用(一貫養生)		
使用するハードコート	CL-E-1 CL-E-2	PRO WX	A A	S F P
希 釈 割 合	原液 1 清水 1~3	原液	原液 1 清水 0~1	原液 1 清水 1
散 布 量	150~300g/㎡	200g/㎡	120~240g/㎡	200g/㎡
1箱あたりの施工可能面積	200㎡	75㎡	125㎡	150㎡

使用方法

ハードコートはコンクリート打設後コンクリート表面の浮き水がなくなった時点で散布します。小面積の場合は手動式スプレーで、大面積の場合は動力式スプレーで散布します。



▲PRO WX使用

保存上の注意

直射日光を避け、**40℃以下**の乾燥した場所に保存して下さい。また、冬期の保存は**0℃以下**にならないようにして下さい。

凍結すると分離し、使用できなくなります。

使用上の注意



- (1) ご使用前にかき混ぜて均一な状態にしてから使用下さい。
- (2) 塩分・薬品等の入った水を希釈水としてご使用にならないで下さい。
- (3) 車両・機械等に付着した場合は直ちに水洗いして下さい。特にSFPは車のボディーやガラス・眼鏡に付きますと、後で取れなくなりますのでご注意下さい。
- (4) 養生剤は無害ですが、目に入らないようご注意下さい。目や皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で洗い流して下さい。
- (5) PRO WXは原液で使用して下さい。**希釈しますと分離**することがあります。また、PRO WXを加温するとエマルジョンが壊れますので**加温しないで**下さい。
- (6) コテ仕上げ面の場合、CL-Eタイプは施工後のコンクリート表面が黒ずむことがあります。コテ仕上げ面へのCL-Eタイプの使用はお控えください。
- (7) 製品の安全性に関しては、安全データシート(SDS)を参照して下さい。

荷 姿

品 名	容 量
CL-E-1	15kg入 (エコジッパーパック)
CL-E-2	
PRO WX	
A A	
S F P	



アオイ化学工業株式会社

本社/〒731-0141 広島市安佐南区相田1丁目1番26号 TEL(082)877-1341(代)

http://www.aoi-chemical.co.jp

FAX(082)879-7260

東北支店/TEL(022)384-3171(代)

広島工場/TEL(0826)46-3511(代)

FAX(022)382-1260

FAX(0826)46-2843

関東支店/TEL(03)3993-9311(代)

埼玉工場/TEL(048)584-2511(代)

FAX(03)3993-9315

FAX(048)584-2510

北陸支店/TEL(025)280-0131(代)

北京支社/TEL+86(10)-65584184

FAX(025)281-8338

アオイテクノサービス(株)/TEL(082)877-0017(代)

中部支店/TEL(052)332-5611(代)

アオイコーポレーション(株)/TEL(082)877-7336(代)

FAX(052)332-5615

アオイドリーム(株)/TEL(082)831-1345(代)

近畿支店/TEL(06)6631-2060(代)

台湾/奥徳化学建材股份有限公司

FAX(06)6631-2170

シンガポール/AOI KAGAKU(SINGAPORE)

中四国支店/TEL(082)877-7171(代)

PTE.LTD.

FAX(082)877-5280

TEL(65)6659-1137(代)

九州支店/TEL(092)623-5556(代)

FAX(092)623-5559